

防災避難訓練

4月20日（木）、佐世保市東消防署大瀬戸出張所より、4名の消防署員の方を講師にお迎えし、『災害発生時、生命の保護を第一目的として、敏速に安全な場所へ避難するとともに、防災心得の周知と徹底を図る。』という目的で、防災避難訓練を実施いたしました。



当日は、「地震が発生し、その結果調理室より出火、火は校舎全体に広がろうとしている」という設定で行いました。生徒、職員ともに真剣に訓練に参加し、消防署員の方からもお褒めの言葉をいただきました。

また、「長崎では大きな地震はないだろうという考えを捨て、実際に地震が起こった際は訓練のように避難するように。」「家族の中でもし地震等の災害が起きた際にどこに避難するのか話し合っておくことが大切である。」というお話をいただきました。

生活委員の代表6名と職員2名が初期消火訓練を行い、消火器の取り扱い方も確認することができました。最後に生徒を代表して生活委員長の3年2組原田翼くんがお礼の言葉を述べました。



消火活動を訓練する川口先生